

准教授公募要項（中近世「もの」資料）

国立歴史民俗博物館では、大学共同利用機関として歴史・考古・民俗及び関連諸科学による共同研究を推進し、その成果を研究論文及び展示などの形で広く国内外に公開している。

今回、中近世の日本と、東アジア海域の国際交流、もしくは日本と東アジア海域にアクセスしてくる国や地域の国際交流に関する文献の基礎的解析能力をもち、多様な「もの」資料（考古・美術・民俗等）を使った研究業績を有する研究者を公募する。自らの専門だけでなく、新たな問題設定のもとに統合化をはかり、歴史的視野や地域的広がりをもつ中近世「もの」資料に関心があり、国際的な共同研究や展示等を学際的に主宰する能力を有し、本館の博物館活動を推進し得る者を求める。

【公募記号：2014-A】

1. 職 名：准教授（常勤職員）
2. 応募条件：博士の学位を取得した者、または同等の研究能力を有する者。
研究業績の条件として、論文5本以上（レフェリー付き論文2本以上を含むこと）、
または専門性の高い著書（単著）1冊以上。
研究を遂行するために必要な語学力を習得していることが望ましい。
3. 募集人数：1名
4. 応募期限：平成26年5月30日（金）（本館必着）
5. 採用予定日：平成27年4月1日
6. 選考方法：第一次選考として書類審査、第二次選考として面接試験を行う。ただし、適任者がいない場合は採用しない。なお、面接試験の旅費は本人負担とする。
7. 提出書類：下記の（1）～（5）
 - （1）国立歴史民俗博物館教員応募出願書・・・・・・・・・・（別紙様式1）1部
 - （2）履歴書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式2）1部
 - （3）研究業績目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式3）1部注1：主要な研究業績を新しいものから順に記入すること。
注2：「別紙様式1～3」については、ホームページからダウンロード可。
（アドレス：<http://www.rekihaku.ac.jp/others/employment.html>）
 - （4）審査を希望する著書1冊か、論文3編（公募要項に関するもの、写しでも可）。
注1：審査を希望する研究業績については、既発表の著書・論文に限る。外国語の業績については日本語訳をつけること。
注2：掲載を予定して発行者が受理済みのものについては、校正刷りおよび発行者の掲載証明書等を添付すること。
 - （5）本館に採用された場合の研究計画および博物館活動（総合展示・企画展示など）に関する抱負を日本語で3,000字以内にまとめたもの・・・・・・・・・・1部

（注）提出された書類は返却しないが、（4）の著書等が原本の場合は返却する。
8. 書類提出先：〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地
人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館職員係 宛
※郵送の場合は、封筒の表に必ず「准教授公募関係【2014-A】」と朱書き、書留とすること。
9. 事務担当：管理部総務課職員係 電話 043-486-6472, 4660

別紙様式 1

公募記号 : _____
(応募する公募記号をご記入ください)

国立歴史民俗博物館教員（准教授）応募出願書

年 月 日

人間文化研究機構
国立歴史民俗博物館長 殿

応募者氏名 _____ 印

准教授（ ）の公募について応募をします。審査を希望
する著書・論文は下記のとおりです。

記

審査希望著書・論文名

1. _____

2. _____

3. _____

別紙様式 2

履 歴 書

履歴書 - 1

年 月 日現在

ふりがな 氏 名		男 女	年 月 日生 (歳)	写 貼 真 付
ふりがな 現住所	〒			
TEL (自宅)				
TEL (勤務先)				
(任意記入)				
年 月 日	学 歴 (高校卒業から記入)			
年 月 日	職 歴 (常勤・非常勤及び期間を明記)			
年 月 日	海外研究歴 (場所・期間・身分・研究テーマ)			

履歴書－２

年	月	日	学 位 (修士及び博士号、授与大学名)
年	月	日	学会及び社会における活動等
年	月	日	賞 罰
年	月	日	免 許 ・ 資 格 (選考に関連するもの)
現在の健康状態 及 び 既 往 症			
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名 _____ 印			

別紙様式3

研 究 等 業 績 目 録

氏 名 _____

No. _____

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の 別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1				
(学術論文) 1				
(その他の研究業績) 1				
プロジェクト名 又は研究題目	役割	従事した期間	参画した博物館・ 研究機関等の名称	概 要
(博物館・研究機関活動) 1				

※共著の場合は分担内容を明記すること

准教授公募要項（近現代「人の移動と定住」）

国立歴史民俗博物館では、大学共同利用機関として歴史・考古・民俗及び関連諸科学による共同研究を推進し、その成果を研究論文及び展示などの形で広く国内外に公開している。

今回、近現代における人の移動と定住に関する歴史と文化に関する文献の基礎的解析能力をもち、特定の地域や時代を対象とした国際的な人の移動に関する実証的な研究業績を有する研究者を公募する。ただし日本が起点、終点、中間点として関わっていることとする。自らの専門だけでなく、新たな問題設定のもとに統合化をはかり、歴史的視野や地域的広がりをもつた人の移動に関心があり、国際的な共同研究や展示等を学際的に主宰する能力を有し、本館の博物館活動を推進し得る者を求める。

【公募記号：2014-B】

1. 職 名：准教授（常勤職員）
2. 応募条件：博士の学位を取得した者、または同等の研究能力を有する者。
研究業績の条件として、論文5本以上（レフェリー付き論文2本以上を含むこと）、または専門性の高い著書（単著）1冊以上。
研究を遂行するために必要な語学力を習得していることが望ましい。
3. 募集人数：1名
4. 応募期限：平成26年5月30日（金）（本館必着）
5. 採用予定日：平成27年4月1日
6. 選考方法：第一次選考として書類審査、第二次選考として面接試験を行う。ただし、適任者がいない場合は採用しない。なお、面接試験の旅費は本人負担とする。
7. 提出書類：下記の（1）～（5）
 - （1）国立歴史民俗博物館教員応募出願書・・・・・・・・・・（別紙様式1）1部
 - （2）履歴書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式2）1部
 - （3）研究業績目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙様式3）1部注1：主要な研究業績を新しいものから順に記入すること。
注2：「別紙様式1～3」については、ホームページからダウンロード可。
（アドレス：<http://www.rekihaku.ac.jp/others/employment.html>）
 - （4）審査を希望する著書1冊か、論文3編（公募要項に関するもの、写しでも可）。
注1：審査を希望する研究業績については、既発表の著書・論文に限る。外国語の業績については日本語訳をつけること。
注2：掲載を予定して発行者が受理済みのものについては、校正刷りおよび発行者の掲載証明書等を添付すること。
 - （5）本館に採用された場合の研究計画および博物館活動（総合展示・企画展示など）に関する抱負を日本語で3,000字以内にまとめたもの・・・・・・・・・・1部

（注）提出された書類は返却しないが、（4）の著書等が原本の場合は返却する。
8. 書類提出先：〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地
人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館職員係 宛
※郵送の場合は、封筒の表に必ず「准教授公募関係【2014-B】」と朱書き、書留とすること。
9. 事務担当：管理部総務課職員係 電話 043-486-6472, 4660

別紙様式 1

公募記号 _____ :

(応募する公募記号をご記入ください)

国立歴史民俗博物館教員（准教授）応募出願書

年 月 日

人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館長 殿

応募者氏名 _____ 印

准教授（ ）の公募について応募をします。審査を希望
する著書・論文は下記のとおりです。

記

審査希望著書・論文名

1. _____

2. _____

3. _____

別紙様式 2

履 歴 書

履歴書－1

年 月 日現在

ふりがな 氏 名		男 ・ 女	年 月 日生 (歳)	写 貼 真 付
ふりがな 現住所	〒			
TEL (自宅)				
TEL (勤務先)				
(任意記入)				
年 月 日	学 歴 (高校卒業から記入)			
年 月 日	職 歴 (常勤・非常勤及び期間を明記)			
年 月 日	海外研究歴 (場所・期間・身分・研究テーマ)			

履歴書-2

年	月	日	学 位 (修士及び博士号、授与大学名)
年	月	日	学会及び社会における活動等
年	月	日	賞 罰
年	月	日	免 許 ・ 資 格 (選考に関連するもの)
現在の健康状態 及 び 既 往 症			
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名 _____ 印			

研 究 等 業 績 目 録

氏 名 _____

No. _____

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の 別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1				
(学術論文) 1				
(その他の研究業績) 1				
プロジェクト名 又は研究題目	役割	従事した期間	参画した博物館・ 研究機関等の名称	概 要
(博物館・研究機関活動) 1				

※共著の場合は分担内容を明記すること

平成 26 年 4 月 23 日

各大学（学部）長
各短期大学長 様
各関係機関長

國學院大學
文学部長 野呂 健
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学文学部では下記の要領で日本文学科の教員を募集することになりました。つきましては、貴学ならびに貴機関関係者の方々にご周知頂きますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

- 1 担当科目 日本文学演習（上代韻文）、日本文学講読、日本文学概説、卒業論文指導、日本上代文学研究（演習）、論文指導演習
- 2 募集人員・職名 教授 または准教授 1 名
- 3 応募資格
 - (1) 学歴 博士の学位を有する者、またはこれに準ずる教育研究業績を有する者（大学院を担当できる者）。
 - (2) 研究分野 日本上代文学
 - (3) 研究業績 著書・論文 8 点以上（ただし 5 点は最近 7 年以内。その内 2 点は最近 2 年以内）
- 4 採用予定年月日 平成 27 年 4 月 1 日
- 5 提出書類
 - (1) 國學院大學所定「教員個人に関する調書」※ホームページからダウンロードできます。
 - (2) 著書・研究論文（抜刷）。
教授職・准教授職ともに、業績 8 点（5 点は最近 7 年以内。その内 2 点は最近 2 年以内）
 - (3) 今までの研究展開、大学での授業展開で留意していたことを 1,000 字程度でまとめたもの。
- 6 応募締切日 平成 26 年 5 月 31 日（土）必着
- 7 応募書類提出先 〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28
國學院大學 若木タワー10階 1015 研究室 岡田 哲 宛
応募書類一式は「書留」とし、封筒の表に「日本文学科公募関係書類（上代）在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 國學院大學 文学部資料室
電話 03-5466-4812
電子メール dodoko@kokugakuin.ac.jp
- 9 その他
 - (1) 1 次選考として書類審査。2 次選考として面接試験（模擬授業も含む）を行います。
なお面接試験の旅費は本人負担とします。
 - (2) 応募書類は、著書のみ返却いたします。他の書類は返却いたしません。
- 10 本学のホームページは、 <http://www.kokugakuin.ac.jp/> です。

以上

2014 年 4 月 24 日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

獨協大学外国語学部長
黒田 多美子

専任教員の公募について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、このたび獨協大学外国語学部ドイツ語学科では、下記の要領にて、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学・貴機関のお心当たりの方にご周知いただければ幸いに存じます。

記

【職位】

助教、専任講師または准教授

【募集人数】

1 名

【研究分野】

ドイツ語学または言語学

【担当科目】

ドイツ語概論、ドイツ語圏の言語など

【職務内容】

本学ドイツ語学科の専任教員は、ドイツ語圏の言語、文化、歴史、社会に関し、多角的な視点から研究・教育を行っています。

職務としては、各自の研究とならび、専門分野に関する講義・演習科目のほか、第1あるいは第2外国語としてのドイツ語科目も含め、週 5 コマ以上の授業を担当していただきます。また、提携しているドイツ語圏の大学(デュースブルク=エッセン大学、ミュンスター大学、マールブルク大学、ブレーメン専門単科大学、ハレ=ヴィッテンベルク大学、ハイデルベルク大学、ウィーン大学、バーゼル大学、ボン大学、ベルリン自由大学)との国際共同研究・交換教授プログラムへの参加や、大学・学部・学科が主催する各種行事の企画・運営への協力も求められます。

【着任予定日】

2015 年 4 月 1 日

【応募資格】

- ・博士の学位を有する方、あるいはそれと同等の研究歴を有する方。
- ・国籍は問わないが、日本語で支障なく教育その他の職務を遂行できる方。

【応募手続き】

＜提出書類＞

1. カバーレター(e-mail アドレス、電話番号を記載)
2. 履歴書
 - * 写真貼付。期間の長短にかかわらず、ドイツ語圏滞在歴を明記してください。
 - * 教歴をお持ちの方は、担当科目を含めてお書きください。
 - * 本学指定の様式にご記入ください。http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
3. 学位記のコピーまたは証明書。
4. 研究業績書
 - * 本学指定の様式にご記入ください。http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
5. 主要業績 3 点(抜き刷り・コピー可。著書の場合は、原本 1 部)。
6. 主要業績の要旨(それぞれの業績について、800 字程度の日本語で記すこと。用紙は A4 版)。
7. 「ドイツ語教育への抱負」を、2000 字程度にまとめたもの(日本語で記すこと。用紙は A4 版)。

＜提出期限＞

2014 年 6 月 9 日(月) 必着

＜宛先＞

340-0042 草加市学園町 1-1 獨協大学外国語学部ドイツ語学科 学科長 金井 満

* 封筒に「ドイツ語学科専任教員応募書類」と朱書してください。応募書類は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、切手を貼った返信用封筒を同封してください。

【選考方法】

- 1) 第 1 次審査: 書類選考
- 2) 第 2 次審査: 日本語およびドイツ語による面接 2014 年 7 月 27 日(日)を予定。
 - * なお、面接に際しての旅費・滞在費は応募者の負担とします。また、審査の過程で追加書類の提出を求めることがあります。

【選考結果の通知】

選考手続き終了次第、ご本人に通知します。なお、応募者のプライバシーは厳守し、提出された書類は選考以外の目的には使用しません。

【問い合わせ先】

外国語学部ドイツ語学科長

金井 満(ドイツ語学科教授) e-mail: [miekanai\[a\]dokkyo.ac.jp](mailto:miekanai[a]dokkyo.ac.jp)

【備考】

本学ホームページの「教職員採用情報」もご覧ください。

http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html

以上

24.04.2014

Dokkyo Universität , Soka-shi
Univ. Prof. Tamiko Kuroda
Dekanin der Fakultät für Fremdsprachen

Öffentliche Ausschreibung einer unbefristeten Stelle

An der Abteilung für Deutsche Sprache und Kultur der Fakultät für Fremdsprachen an der Dokkyo Universität ist zum 1. April 2015 eine unbefristete Stelle eines/einer

助教, 専任講師, 准教授 oder 教授

zu besetzen.

Der Bewerber/Die Bewerberin muss das Fachgebiet Sozialwissenschaften deutschsprachiger Länder (Politikwissenschaft, Soziologie, Geschichte) oder eine Nachbardisziplin in Forschung und Lehre vertreten.

Der zukünftige Stelleninhaber/die Stelleninhaberin soll an der Abteilung Sprache, Kultur, Geschichte und Gesellschaft der deutschsprachigen Länder mit interdisziplinärer Ausrichtung unterrichten. Die Dienstpflichten umfassen neben der Forschungstätigkeit u. a. mindestens 5 Lehrveranstaltungen pro Semester wie Vorlesungen, Seminare, Sprachunterricht Deutsch als erste und zweite Fremdsprache sowie die Teilnahme an internationalen Forschungsprojekten und am akademischen Austausch mit den Partneruniversitäten in den deutschsprachigen Ländern. Weiterhin wird die Mitwirkung an verschiedenen Verwaltungsaufgaben auf der Ebene der Universität, der Fakultät und der Abteilung für Deutsche Sprache und Kultur erwartet.

Qualifikation

Promotion im oben ausgeschriebenen Fachgebiet oder vergleichbare akademische Leistungen.

Um eine reibungslose Zusammenarbeit bei der Lehre und den anderen Dienstpflichten zu gewährleisten, werden gute Japanischkenntnisse und Deutschkenntnisse auf muttersprachlichem Niveau vorausgesetzt. Lehrerfahrung ist erwünscht, bitte konkrete Angaben dazu im Lebenslauf.

Bewerbungsunterlagen

1. Anschreiben (mit E-Mail Adresse und Telefonnummer)
2. Lebenslauf mit Foto (Formblatt der Universität, abrufbar unter http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html).
3. Auflistung der Veröffentlichungen und anderer akademischer Leistungen (Formblatt der Universität, abrufbar unter http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html).
4. Je ein Exemplar von insgesamt drei repräsentativen Veröffentlichungen.
5. Eine Zusammenfassung jeder der drei beigelegten Veröffentlichungen im Umfang von je einer A4-Seite.
6. Eine zwei A4-Seiten umfassende Darlegung zur „Zielsetzung des Deutschunterrichts in Japan“ und deren japanische Zusammenfassung.
7. Kopien der Zeugnisse und Urkunden.
8. Nachweis der Japanischkenntnisse

Die Bewerbungen werden bis 09. 06. 2014, 17:00 Uhr (Zeitpunkt des Eintreffens an der Dokkyo Universität) an folgende Adresse erbeten:
340-0042 Soka-shi, Gakuen-cho 1-1,
Dokkyo Universität, Fakultät für Fremdsprachen, Abteilung für Deutsche Sprache und Kultur,
Abteilungsleiter Prof. Mitsuru Kanai.

Bitte schreiben Sie auf den Briefumschlag den Vermerk „Unterlagen zur Ausschreibung einer unbefristeten Stelle an der Abteilung für Deutsche Sprache und Kultur“. Eingesandte Bewerbungsunterlagen werden nicht zurückgesandt. Falls Sie jedoch Ihre Unterlagen zurück haben möchten, legen Sie bitte einen adressierten und frankierten Umschlag bei.

Auswahlverfahren

1. Sichtung aller Bewerbungsunterlagen und Auswahl der Kandidaten
 2. Bewerbungsgespräch mit ausgewählten Kandidaten
(Bewerbungsgespräche sind für den 27. 09. 2014 (Sa.) vorgesehen.)
- Anreisekosten zum Bewerbungsgespräch und eventuelle Aufenthaltskosten tragen die Bewerber. Für das Bewerbungsgespräch können von Seite der Universität weitere Unterlagen angefordert werden.

Benachrichtigung über das Ergebnis der Bewerbung
Die Bewerber/Bewerberinnen werden nach Beendigung des Auswahlverfahrens umgehend benachrichtigt. Zur strikten Wahrung der Persönlichkeitsrechte werden die Bewerbungsunterlagen nur für das Auswahlverfahren verwendet und danach vernichtet.

Weitere Auskünfte

Leiter der Abteilung für Deutsche Sprache und Kultur
Universitätsprofessor Mitsuru Kanai
E-Mail: miekanai(a)dokkyo.ac.jp *(a)=@

Ausschreibungstext

Die Stellenausschreibung ist unter den Personalnachrichten auf der Homepage der Dokkyo Universität veröffentlicht unter
<http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index.j.html>

平成26年5月8日

各大学（学部）長
各関係機関長 殿

愛知文教大学
人文学部長 遠藤 康
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学人文学部では下記の要領で教員を募集することとなりました。つきましては、貴学ならびに貴機関関係者の方々にご周知いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 担当科目：人文学部の英語科目、英語音声学、応用言語学、英語科教授法、英語教育あるいは英語学に関する演習授業、導入教育科目授業、教育実習指導。大学院国際文化研究科の英語学関連科目。
2. 募集人員・職種：教授または准教授または専任講師 1名
3. 勤務形態：常勤。任期2年（ただし、大学と教員双方の合意に基づき、法律に基づく範囲の期間で、更新することもあり得る）。
4. 応募資格：
 - (1) 博士の学位を有するか、それと同等の業績があると認められる方。
 - (2) 英語教育・英語学・言語学等を研究分野とし、学部、大学院での講義・指導と学部での英語教育、教職科目英語科教育法を担当できる方。
 - (3) 英語科教授法の科目担当認可教員であることが望ましい。
 - (4) 英語会話運用能力があることが望ましい。
 - (5) 本学の教育理念を理解し、本学の教育方針に基づき教育活動、学生指導（クラス担任業務も含む）、教職志望学生への支援業務、近隣学校等との連絡調整業務ができる方。
 - (6) 大学や学部学科の運営に対して、十分な能力と熱意がある方。
 - (7) 採用後は愛知県小牧市または春日井市、あるいはその周辺に居住可能な方。
 - (8) 普通自動車の運転が可能な方。
5. 採用予定年月日：2014年9月1日
6. 応募書類：
 - (1) 履歴書：学位、運転免許等の資格、職歴を含めて記載し、写真貼付、押印してください。英語科教授法に関して文部科学省の課程認定を受けた場合には大学名と認可年月日を明記してください。連絡先、電話番号の他、電子メールアドレスも記入してください。
 - (2) 研究業績一覧表：文部科学省指定の書式に準じたもの。共著の場合は執筆範囲を明記して下さい。所属学会、学会での役職等も記載して下さい。
 - (3) 主要業績3点（著書と論文。論文は最近5年以内のもので、抜刷可）
 - (4) 博士の学位記の写し

(5) 小規模大学における教育活動に関する抱負や実践方法に関する展望を 2000 字程度にまとめたエッセイ（日本語 書式自由）

7. 応募書類提出先および連絡先：

〒485-8565 愛知県小牧市大草年上坂 5969-3

愛知文教大学 人文学部長 遠藤 康

TEL:0568-78-2211 e-mail:endo@abu.ac.jp

応募の際は封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書しご郵送ください。

8. 応募締切日：2014 年 6 月 13 日（締切日必着）

9. その他

(1) 選考内容：第一次審査は書類選考、第二次審査は面接（複数回にわたる場合もあります）

(2) 応募書類は原則として返却いたしません。返却の必要な方はその旨明記して下さい。

*詳細は本学ホームページ(<http://www.abu.ac.jp>)の採用情報または JREC-IN の情報をご覧ください。

以上

平成26年5月1日

各関係機関長 殿

国立大学法人 岡山大学
大学院社会文化科学研究科長
春 名 章 二

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本研究科では、下記の要領にて教員を募集いたします。つきましては、関係者にご周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用職種 准教授
2. 採用人員 1名
3. 所 属 社会文化科学研究科 社会文化学専攻 文化共生学講座
4. 専門研究分野 日本近世史
5. 担当予定科目 大学院および文学部における日本史関係の専門教育科目、教養教育科目等
6. 応募資格等 (1) 博士の学位を有する者、またはそれと同等以上の能力を有すると認められる者
(2) 採用予定日に着任可能で赴任後は岡山市またはその周辺に居住できる者
(3) 学部および大学院の講義、演習および古文書調査をはじめとする研究指導を担当できる者
7. 応募期限 平成26年6月30日（月）必着
8. 採用予定年月日 平成27年4月1日
9. 応募書類 (1) 履歴書 （様式は自由）
(2) 研究業績書 （共著等については、共著者の氏名、本人の分担等を明記する。業績が4点以上ある場合は、主要業績3点に○印を付すこと）
(3) 主要研究業績のコピー（論文等3点以内。本・抜刷の現物は不可。コピーはホッチキスを用いずクリップで留める）
(4) 古文書調査の実績（調査対象や調査期間、本人の役割など調査の概要をわかりやすくまとめる）
(5) 着任後の教育・研究に関する抱負、および日本近世史研究がグローバル社会にはたす普遍的意義についてまとめたもの（2000字程度）
*以上の書類は各1部とし、(3)以外はすべてA4判用紙を用いること。
10. 応募書類送付先 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院 社会文化科学研究科等 庶務グループ
（封筒の表に「日本史担当教員応募書類」と朱書のうえ、書留便または宅配便で送付のこと）
11. 問い合わせ先 岡山大学大学院 社会文化科学研究科 久野修義
（電話 086-251-7407(直) E-mail hisanono@cc.okayama-u.ac.jp)
12. そ の 他 (1) 必要に応じて面接をおこなうことがあります。旅費・宿泊費等の諸経費は応募者に負担をお願いします。
(2) 応募書類は返却しません。なお、履歴書等個人情報に属する情報は、今回の選考にのみ使用します。
(3) 選考の進捗状態に応じて、提出書類の追加をお願いする場合があります。
(4) 岡山大学では男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。

以上

(様式 1)

履 歷 書

(平成 年 月 日現在)

ふりがな		男・女
氏 名		印
年 月 日 生 (満 歳)	本籍	都・道 府・県

写真貼付

縦 4 5 ≡₉

横 3 5 $\equiv$ η

ふりがな	
現 住 所	
〒 ()	TEL () (方呼出)
ふりがな	
連 絡 先	
〒 ()	TEL () (方呼出)

(学歴)・・・高等学校卒業から記入し、研究生及び専攻生等も含めること。

[illegible]

(様式2)

研究業績一覧

氏名 No.

番号	著書, 学術論文等の名称	単著, 共著の別	発行又は発表の年月日	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概	要

(著書, 学術論文, その他の順に, それぞれ発表・発行順に番号を付して記入すること。なお, 主要業績として添付したものは, 番号を○で囲むこと。)

関係大学学部長・研究科長 殿
関係機関の長 殿
就職支援ご担当者 殿

独立行政法人国際交流基金
日本語試験センター
事務局長 高鳥 まな (公印省略)

独立行政法人国際交流基金 日本語試験センター
日本語能力試験特任研究員募集のご案内

【募集の目的】

独立行政法人国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、文化芸術交流、海外での日本語教育支援、日本研究・知的交流等の分野でさまざまな活動を行っております。

国際交流基金は、日本語事業の一環として 1984 年以来、公益財団法人日本国際教育支援協会と共催し、日本語を母語としない人を対象とした日本語能力試験 (<http://www.jlpt.jp/>) を実施しております。2010 年からは、課題遂行のための言語コミュニケーション能力を重視する新しい日本語能力試験を実施しており、全世界で年間約 60 万人が受験しています。

今般、日本語能力試験の作成・分析、運営を行う日本語能力試験特任研究員の募集を以下の通り行います。

【募集内容】

1. 募集人数

3 名（文法 2 名および読解 1 名）

2. 身分

国際交流基金と契約を結び、日本語能力試験特任研究員として業務に従事します。

3. 業務内容

下記の業務を主に行います。

- （1）日本語能力試験の作題に関する業務
- （2）その他、日本語能力試験に関する業務一般

4. 主たる勤務地

国際交流基金日本語試験センター

住所：東京都新宿区四谷 4 丁目 3 番（東京メトロ丸ノ内線四谷三丁目駅 徒歩 3 分）

5. 待遇

（1）手当

国際交流基金の規程に基づき、各人の学歴、経験等に従い基本手当等を毎月支給するほか、通勤手当、特別手当を支給します。

(2) 社会保険

健康保険、厚生年金保険、厚生年金基金、労災保険及び雇用保険に加入します。

6. 勤務条件

(1) 勤務日

原則として、月曜から金曜までの週5日勤務。土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を休日とします。

ただし、会議等で土曜、日曜日または祝日に出勤することがあります。

(2) 休暇

有給休暇制度があります。(勤務開始月により調整あり)

(3) その他の勤務条件：国際交流基金の定めるところによります。

7. 委嘱予定期間：

2014年10月1日～2015年3月31日

※契約は年度毎で、採用した日から通算3年までの更新の可能性があります。

※委嘱開始時期については相談により早期着任をお願いする場合があります。

【応募資格】

次の1～3の各項目を満たす者としてします。

1. 日本語教育もしくは日本語学に関する分野の大学院修士課程を修了した者、またはこれと同等以上の能力を有する者
2. 国内外の中等・高等教育機関、日本語学校等の日本語講師（非常勤を含む）として、3年以上勤務した経験を有する者、または、大規模試験の開発・調査等業務に3年以上従事した経歴を有する者
3. 日本国籍を有しない場合は、日本国内で合法的に就労できる者

【応募方法】

1. 応募書類

(1) 履歴書（写真貼付）・業績一覧 日本語試験センター指定用紙（A4版5ページ）

※記入内容が多いなどの理由で書式がずれたり枚数が増えるのは差し支えありませんが、記入項目についてはすべて記載してください。

※今回の募集は文法と読解です。希望する職種をチェックしてください。

(2) 志望理由書

2,000字以内（A4版用紙2枚以内、ワープロ打ち）で、次のような点に触れつつ志望理由を記してください。

- ・これまでの仕事の内容、専門、特に関心を持ってきたこと。
- ・日本語試験センターに採用された場合、日本語能力試験に関しどのような仕事をしたいと考えるか、どのようなことに特に関心があるか。

(3) 推薦状 1通

推薦者と本人との関係を明記してください。推薦状は推薦者自らが封筒に入れ必ず厳封してください。

※志望理由書に氏名を記してください。

※提出書類は返却いたしません。

※第二次選考通過者には、修了（卒業）証明書、健康診断書等の提出を求めます。

2. 提出期限

2014年6月30日（月）17時必着

3. 提出方法及び提出先

封筒に「特任研究員応募書類在中」と朱書き、下記宛に郵送してください。

〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目3番
国際交流基金 日本語試験センター
特任研究員採用担当係

【選考方法】

1. 第一次選考

書類選考を行います。応募書類の内容についてお尋ねすることがありますので、応募用紙には連絡が取れる電話番号と電子メールアドレスを明記してください。

結果は2014年7月16日頃通知します。

2. 第二次選考

第一次選考通過者に対して次の日程で実技試験、口頭試問、面接等を実施します。

・読解： 2014年7月23日（水）

・文法： 2014年7月24日（木） ※文法では事前課題を提出して頂く予定です。

【結果通知】

第二次選考の結果は審査終了後、一週間を目処に通知します。

【問い合わせ先】

国際交流基金 日本語試験センター 特任研究員採用担当

Tel : 03-5367-1021 / Fax : 03-5367-1025 / E-mail : js_saiyo@jpf.go.jp

以上

(次の中から希望する分野を1つ選択して下さい。文法、読解)

履 歴 書

年 月 日現在

No.

写 真 ・過去3ヶ月以内撮影 ・裏面に氏名記入 ・白黒カラー問わず ・パスポートサイズ程度	(ローマ字) 氏 名						男・女				
	生年月日		年 月 日		(歳)						
	現住所	(〒)									
		(TEL) (携帯) (E-mail)			日本国籍 以外の場 合は国籍						
免 許 ・ 資 格	名 称		取得年月		外 国 語 能 力	外国語名		左の能力			
			年 月				英 語	聞	話	読	書
			年 月				語				
			年 月				語				
			年 月				語				
			年 月			評価は次の基準により記入のこと。 A:「十分できる」 B:「かなりできる」 C:「少しできる」 D:「ほとんどできない」					
			年 月								
			年 月								
		年 月									
所 属 機 関 職名・連絡先											
		(TEL)									
所 属 学 会											
専 門 分 野											

学歴 (高等学校卒業以降より記入)	在学期間	入学等区分 (入学・卒業・ 修了・退学等)	学校名 (学部・学科・研究科・専攻等)		
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)				
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)				
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)				
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)				
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)				
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)				
修士号	取得年月 年 月	授与大学		学位論文 題目	
博士号	取得年月 年 月	授与大学		学位論文 題目	

※修士号、博士号を取得済みもしくは予定の場合は必ず記入してください。

日本語教育以外の職歴 (大学卒業時から始める)	期 間	勤務先名 (所属・職名) 職務内容	勤務様態/ 勤務時間数
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)		常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)		常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)		常勤・非常勤 (週 時間)
年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)		常勤・非常勤 (週 時間)	
年 月 日 年 月 日 (年 ヶ月)		常勤・非常勤 (週 時間)	

日本語教育職歴（大学卒業時から始める）	期 間		勤務先名（所属・職名） 職務内容	勤務様態／ 勤務時間数
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
年 月 日 (年 ヶ月)				
年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)	
年 月 日 (年 ヶ月)				
賞 罰	年 月			
	年 月			
	年 月			

業績一覽 (著書・論文等)

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting, printed text, or other markings on the paper.

平成 26 年 4 月 28 日

各国立・公・私立大学長
その他関係諸機関長 殿

文教大学 文学部
学部長 磯山 甚一
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、専任教員を下記募集要領により公募することとなりました。ご多用中誠に恐縮ですが、関係各位にご周知方ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、採用職種 准教授 又は 専任講師 1名
- 2、所属 文学部 日本語日本文学科 【専門分野：日本古典文学（中世から近世の文学）】
- 3、担当科目 日本古典文学基礎講読Ⅰ・Ⅱ、日本古典文学演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ-(1)(2)、演劇論Ⅰ、アジア文化研究Ⅴ、総合講座Ⅴ、等
- 4、応募条件
 - ① 博士または修士の学位（人文学の分野）を有し、日本古典文学（中世から近世の文学）を専門とした優れた研究業績があること。
 - ② 大学における日本古典文学の分野での教育・研究歴を有すること。
 - ③ 大学院における授業を担当できることが望ましい。
- 5、採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
- 6、給与 本学園給与規程による
- 7、提出書類
 - ① 履歴書（写真貼付のこと） 1 通
 - ② 教育研究業績書 1 通
 - ③ 上記②に記載された業績のうち主要なもの 5 点（抜き刷り、コピー可）

※ 注意：①②は本学所定の様式を用いること。
※ 本学所定書式は、下記の URL よりダウンロードできます。
<http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm>
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記の上、返信用封筒を同封してください
- 8、応募締切日 平成 26 年 7 月 11 日（金）郵送必着
- 9、選考方法 書類選考通過者には、平成 26 年 8 月 9 日（土）頃までに本人宛に通知し、9 月 7 日（日）に面接（模擬授業を含む）を行います。
- 10、提出先 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「文学部 日本語日本文学科（日本古典文学）教員応募書類在中」と朱書き、書留便とすること。

【問い合わせ先】 上記提出先と同じ。

電話：048-974-8811 FAX：048-974-9439 E-mail：ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。
合わせて採用予定者については労務管理以外には使用いたしません。

以上

平成26年5月1日

愛知県公立大学法人
愛知県立芸術大学長 松村 公嗣
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

本学では下記の要領により教員を公募しております。

- 1 職 名 美術学部 (油画専攻) 専任講師
- 2 募集人数 1名
- 3 担当科目 学部開設科目: 油画実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ (卒業制作を含む)
油画特別演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
博士前期課程開設科目: 美術総合研究、美術特別研究
- 4 応募資格
 - ・ 絵画表現に立脚し、美術の分野で幅広い視野と優れた研究業績を有し実技の指導ができる者
 - ・ 大学院修士課程修了又はこれと同等以上の能力を有する者
 - ・ 原則として、愛知県または近県に居住し通勤可能な者
- 5 採用予定日 平成27年4月1日 (水)
- 6 応募期限 平成26年7月18日 (金) 必着
- 7 提出書類
 - (1) 履歴書 (本学所定の用紙・写真貼付・E-mail アドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい)
 - (2) 研究業績一覧 (研究業績、展覧会発表歴を含む)
 - (3) (2) に関する資料 (後日着払いで返却します)
 - ・ 作品写真等をファイルにまとめたもの
 - (4) 自己推薦書 (文末に自筆で署名して下さい)
 - (5) 返信用封筒 (82 円切手を貼付のうえ、返信用住所氏名を記入してください)

※ (1) 及び (2) については、様式を以下の本学ホームページからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出してください。
- 8 選考方法 面接を実施することがあります。(旅費等自己負担)
選考結果については、平成26年11月末日までにご連絡いたします。
- 9 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
愛知県立芸術大学管理部管理課 (電話 0561-76-2492)
※封筒の表に「美術学部教員 (油画専攻) 応募書類」と朱書きの上、簡易書留 (ゆうパックも可) で郵送してください。
- 10 問い合わせ先 愛知県立芸術大学 管理部管理課 鈴木 (電話 0561-76-2492)
Email aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp
- 11 その他
 - (1) 本学の定年は65歳です。
 - (2) 本公募は、本学ホームページ <http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>、
愛知県公立大学法人ホームページ <http://www.puc.aichi-pu.ac.jp/> にも掲載しています。

平成26年5月12日

各 関係機関長 殿

国立大学法人 岡山大学
大学院社会文化科学研究科長

春 名 章 二
(公 印 省 略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本研究科では、下記の要領にて教員を募集いたします。つきましては、関係者にご周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用職種 准教授
2. 採用人員 1名
3. 所属講座 大学院社会文化科学研究科 社会文化学専攻 文化共生学講座
4. 専門研究分野 文化人類学
5. 担当予定科目 大学院および文学部における文化人類学関係の専門教育科目、教養教育科目等
6. 応募資格等
 - (1) 博士の学位を有する者、またはそれと同等以上の能力を有すると認められる者
 - (2) 長期のフィールドワークに基づく研究業績を有する者
 - (3) 大学院・学部での講義、演習およびフィールドワークを含む研究指導を担当できる者
 - (4) 文学部内をはじめとする各種の共同研究プロジェクトのメンバーとして参加できる者
 - (5) 採用予定日に着任可能で、赴任後は、岡山市またはその周辺に居住できる者
7. 応募期限 平成26年7月18日(金) 必着
8. 採用予定年月日 平成27年4月1日
9. 応募書類
 - (1) 履歴書(様式は自由)
 - (2) 研究業績書(共著書等については、共著者の氏名、本人の分担などを明記する。業績が4点以上ある場合は、主要業績3点に○印を付すこと)
 - (3) 研究業績のコピー(主要業績3点を含み、5点以内とすること。コピーはホッチキスを用いず、クリップで留めること)
 - (4) 国内外におけるフィールドワーク歴一覧
 - (5) 着任後の教育・研究に関する抱負やアピールすべきこと(1200字程度、様式自由)

*以上の書類は各1部とする。
10. 応募書類送付先 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院 社会文化科学研究科等 総務グループ庶務担当
(封筒の表に「文化人類学教員応募書類」と朱書の上、書留便または宅配便で送付のこと)
11. 問い合わせ先 岡山大学大学院 社会文化科学研究科 中谷 文美
(電話: 086-251-8469(直); Email: nakatani@cc.okayama-u.ac.jp)
12. その他
 - (1) 必要に応じて、面接を行うほか、模擬授業を行っていただくことがあります。その場合、旅費・宿泊費等の諸経費は応募者にご負担をお願いします。
 - (2) 応募書類は返却しません。なお、履歴書等、個人情報に属する情報は、今回の選考にのみ使用します。
 - (3) 選考の進捗状況に応じて、提出書類の追加をお願いすることがあります。
 - (4) 岡山大学では、男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。

以上